

改選後初の臨時議会は5月8日招集され、議長以下の議会構成を整え、活動体制に入りました。

議長に小林 勲議員 副議長は大原 昇議員

この日の本会議には、古館繁夫議員が入院のため欠席、新任議員2人を含めた13人が出席しました。開会前の自己紹介の後、出席議員の最年長議員として臨時議長を務める平野茂夫議員の開会宣言により開会。

仮議席の指定、会議録署名議員の指名を行った後、直ちに議長選挙の投票を行った結果、小林勲議員が議長に当選しました。

議長就任あいさつの後、小林新議長のもとで、今臨時会の会期を1日と決定。副議長の選挙についても投票の結果、大原昇議員が副議長に当選しました。

議席は会派ごとに午後から議席の指定に入り、会派代表者会議での協議で、会派ごとの議席順にするとの決定に基づき、議長において指定しました。

次いで議会運営委員の選任に入り、5人の議員が議長指名により決定。本会議を休憩して委員会を開催し、正副委員長を互選しました。さらに、常任委員の選任については、議員の希望を聞き、会派間で調整のうえ議長により指名。本会議を休憩してそれぞれ委員会を開催し、正副委員長を互選しました。

土谷町長が 町政執行の所信表明



議案審議に入る前に、土谷町長が、町政執行にあたっての所信を表明。その大要は、「ふるさと美幌には多くの優れた人材と豊かな自然があり、こうした地域資源を守り活用して総合的な地域力を発揮すれば大きな課題を解決し、将来的な

発展が大いに望める可能性を秘めた町であると考えている。安心して住むことができ、将来に希望や夢の灯りがともり、近隣市町村から信頼の得られる『小さくてもキラリ夢輝くまちづくり』を目指し、その実現に、選挙公約とした、楽しむ。

議会構成など決める

元気な・安心の・工夫する・自衛隊と歩む・話し合う・支え合うの七つのまちづくりの各事業、取り組みに全力を傾けて行く」と述べ、議員・町民に協力を呼びかけました。(4、5頁に全文掲載)

議案審議に入り、町固定資産評価審査委員会の選任及び町税条例の一部改正等3件の専決処分報告を受け、これを承認。議会選出監査委員として平野茂夫議員の選任に同意しました。

議選監査委員に 平野茂夫議員



次に、町財政の状況であります。町民の一番の関心は今後の町財政であろうと思っております。当然ながら、議会としてのチェック機能も含めて十分この議場で議論をされるように、また、町民にわかるようにして行きたいと思っております。これから4年間、議員の皆様、そして執行部の皆様、議会運営にご協力お願い申し上げます。

“町民の負託にこたえ開かれた議会に”

ただ今、皆さんにご推挙いただきました小林でございます。1期4年間、議員の皆様とともに当議会を開かれた議会に、そして町民の負託に十分こたえられる議会にして行きたいと考えております。よろしくお願ひしたいと思います。私は、この1期4年間が将来の美幌町の行き先を決めるという思いでいます。一つには、国・道が推進している町村合併の問題も議論がなされて行くであろうと思っておりますし、そういう意味でも近隣町村との信頼関係の構築に努めて参りたいと考えております。



副議長 大原 昇
副議長に就任した大原でございます。これまでの議会は町民不在でした。私は、議会のための議会ではなく、町民のための議会を目指して行きたいと考えています。これまで議会と行政は、車の両輪に例えられてきましたが、これからは、町民を主体に、議員、職員、そして町長の四輪でなければなりません。今後は、財政は非常に厳しい状況になってきます。この四輪が一緒になつて考えて行かなくては、本心に町は良い方向になつて行きません。議会改革では、私たちが条例にも手をつけて行く、それを町民にも知らせて行くことをやって行かなければ、先行き不安な町になつて行きますので、これからは、議長のパートナー、そして皆様の意見を良く町長に伝えて行き、そして、より良い議会、より良い美幌町を目指して頑張ってください。どうぞこれからもご協力をよろしくお願いいたします。

“議長のパートナーとしてより良い議会を目指し頑張りたい”

副議長に就任した大原でございます。これまでの議会は町民不在でした。私は、議会のための議会ではなく、町民のための議会を目指して行きたいと考えています。これまで議会と行政は、車の両輪に例えられてきましたが、これからは、町民を主体に、議員、職員、そして町長の四輪でなければなりません。今後は、財政は非常に厳しい状況になってきます。この四輪が一緒になつて考えて行かなくては、本心に町は良い方向になつて行きません。議会改革では、私たちが条例にも手をつけて行く、それを町民にも知らせて行くことをやって行かなければ、先行き不安な町になつて行きますので、これからは、議長のパートナー、そして皆様の意見を良く町長に伝えて行き、そして、より良い議会、より良い美幌町を目指して頑張ってください。どうぞこれからもご協力をよろしくお願いいたします。

会派結成

議会内部の政策集団として、町政の重要施策等の調査研究等を通し、適切かつ能率的な議会活動を行おうと4会派が設置されました。会派の名称と構成員は次のとおり。(申し合わせにより3人以上)

いちいの会	3人
大原 昇(会長)	
古館繁夫	
柏葉久子	
新生会	3人
橋本博之(会長)	
松浦和浩	
佐々木里枝子	
誠心	3人
吉住博幸(会長)	
杉原重美	
平野茂夫	
町民ネットワーク	3人
岡本美代子(会長)	
坂田美栄子	
横関望吉	
会派に属さない議員	2人
小林 勲	
大江道男	

投票による選挙の結果

◎議長選挙	投票総数 13票	◎副議長選挙	投票総数 13票
有効投票 13票		有効投票 13票	
無効投票 なし		無効投票 なし	
有効投票中		有効投票中	
小林 勲議員 7票		大原 昇議員 7票	
吉住博幸議員 6票		坂田美栄子議員 6票	
以上の結果、小林議員が当選されました。		以上の結果、大原議員が当選されました。	

委員会の構成(任期2年)

総務文教厚生常任委員会(定数7人)

委員長 岡本美代子	委員 横関望吉
副委員長 杉原重美	委員 大原 昇
委員 大原 昇	委員 大江道男
委員 佐々木里枝子	委員 柏葉久子

経済建設常任委員会(定数7人)

委員長 坂田美栄子	副委員長 松浦和浩
委員 古館繁夫	委員 吉住博幸
委員 平野茂夫	委員 橋本博之
委員 橋本博之	委員 小林 勲

議会運営委員会(定数5人)

委員長 吉住博幸	副委員長 橋本博之
委員 大原 昇	委員 大江道男
委員 横関望吉	